

もののれ〜る^{73号}



平成30年4月1日発行

ご意見・ご感想をお寄せください。

発行 武蔵村山市 都市整備部 交通企画・モノレール推進課

Tel 042-565-1111(内線 279) / Fax 042-566-4493 / E-mail tamamono@city.musashimurayama.lg.jp

知事と市町村長との 意見交換が行われました！



平成30年2月15日に東京都庁において、昨年に続き、2回目となる小池都知事と藤野市長との意見交換が行われました。

今回の意見交換は、東京全体の発展に欠かせない多摩・島しょ地域の振興をより一層推進するため、知事が市町村長一人一人との意見交換を通じて市町村における地域振興等の取組や行財政運営上の課題・要望を伺い、今後の多摩・島しょ振興策及び市町村支援に反映することを目的としています。

～意見交換内容～

○ 藤野市長要望

藤野市長から都知事に対し、「モノレールが市や多摩地域にもたらす効果」や「延伸に向けた市の取組」などを説明の上、次のように要望しました。

モノレールの延伸は、武蔵村山市は勿論、広く多摩地域の持続的な発展に寄与します。市としても、モノレールの延伸に向けて、東京都と連携しながら最大限の努力を傾けてまいりますので、早期の事業化を図っていただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

○ 小池都知事回答

これに対し、小池都知事は「整備効果が高い路線」と認識を示した上、次のように回答しました。

引き続き、延伸の実現に向けて、検討調査費を増額しまして、関係者間での連携、様々な課題の解決にしっかりと取り組んでいくことを東京都としても考えております。

また、鉄道ネットワークの更なる充実のために「鉄道新線建設等準備基金（仮称）」を創設しまして、財源の確保にも努めていくという考え方でございます。



市としては、今後も近隣市町とも連携を図りながら、モノレール延伸の早期実現に向けた取組を進めてまいります。

平成30年度多摩都市モノレール フォトコンテスト開催

皆様の力作をお待ちしています！

テーマ

- ★モノレール部門 … 多摩都市モノレール沿線の四季折々の風景を題材とした作品
※モノレールの車両又は駅舎が被写体に入っていること
(車両又は駅構内から撮影した作品は不可となります)
- ★市内風景部門 … 武蔵村山市内の四季折々の風景を題材とした作品

応募部門

- ◎ 一般写真 (モノレール部門・市内風景部門)
- ◎ モバイル写真 (モノレール部門・市内風景部門)

今年度は4部門！

入賞作品は市が作製する
平成31年カレンダーに掲載！

応募作品の規格

- ① 一般写真 (モノレール部門・市内風景部門) = A4横長の単写真
写真をプリンタで出力する場合、写真用紙を使用してください。(カラーコピーや感熱紙は不可)
画像データを提出する場合、JPEGデータ(5MB以上推奨)としてください。
- ② モバイル写真 (モノレール部門・市内風景部門) = 横長の単写真
スマートフォン、タブレットなどで撮影されたJPEGデータ(2MB以上推奨)としてください。

応募方法

次の2つの方法があります。いずれも、**7月13日(金)**
(必着)までに提出してください。応募用紙は、市役所交通企画・
モノレール推進課窓口などで配布するほか、市ホームページ
(ページ番号：1004559)からダウンロードできます。

- ① 「持参又は郵送」
応募用紙に必要事項を記入し、写真の裏面又は画像データを保
存したCD等に添付の上、交通企画・モノレール推進課へ直接持
参又は郵送してください。
- ② 「専用フォームから送信」
市ホームページ内専用フォームに必要事項を記入し、応募用紙
と画像のデータを添付の上、送信してください。

応募規定

○平成29年7月15日(土)から平成30年7月13日(金)
までに応募者自身が撮影したもので、**未発表作品に限り**ます。
○応募は、**各部門1人当たり3点**までです。

賞品

○4部門それぞれ最優秀賞1点、優秀賞2点を決定し、賞状及び
副賞として賞品を贈呈します。
○応募者全員に参加賞を贈呈します。

※その他、詳細は応募用紙とともに配布する
実施要領又は市ホームページをご覧ください。

昨年度の最優秀作品



モノレール部門 最優秀賞
「薄暮の疾走」 松山 進 様



市内風景部門 最優秀賞
「初夏一田植えの頃」 岩田 満 様